



本物力こそ桑名力

令和5年度予算編成にあたって

～“Well-being”なまちづくりへ向けて～

“afterコロナ”の社会を見据えて



本物力こそ桑名力

この2年間の新型コロナウイルス感染拡大によって……

3つの密を避けるため、いろいろな活動が制限された



通いの場



学校給食での
おしゃべり



地域コミュニティ
活動



医療機関の
受診控え

など

当たり前が、当たり前でなくなり、みんなが大切なものを失った

寂しさ

希薄感

孤独感

不安感

新型コロナウイルス感染拡大防止対策から次のステージへ

桑名市のコロナ対策への取組

- ・ 感染拡大防止対策
 - ・ ワクチン接種体制確保
- ・ 生活支援対策
 - ・ 水道料金基本料金無料化
- ・ 経済対策
 - ・ PayPayポイント還元
- ・ DXの推進
 - ・ 子育て世帯向LINEによる申請手続き

3年ぶりに石取祭や花火大会が行われるなど、
“a f t e r コロナ” の社会が目の前にある



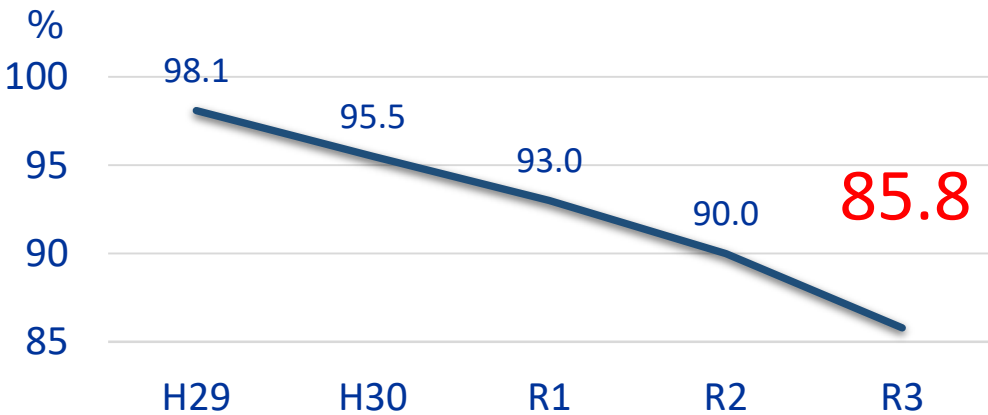
“afterコロナ”の社会を見据えて



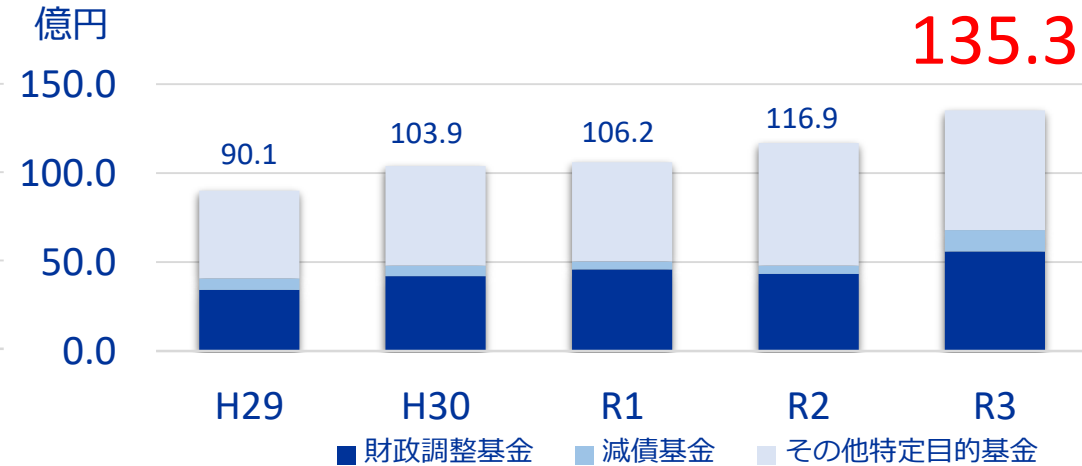
本物力こそ名力

市財政はこれまでの改革が実を結ぶ

経常収支比率の推移



基金（年度末現在高）の推移



経常収支比率、基金残高とも合併以降、最も改善

“afterコロナ”の社会を見据えて



本物力こそ名力

将来に向けた大きな課題である人口減少

過去から現在

合併以降の人口推移

(人)

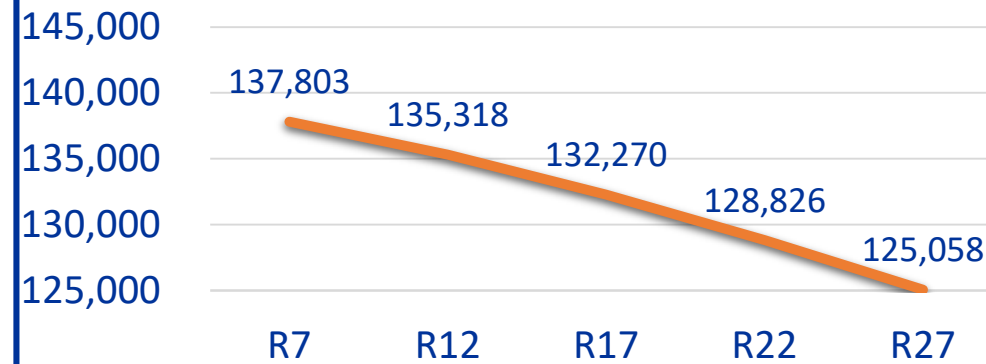


合併時はH16.12月末人口、その他は3月末人口

未来

本市総人口の推計

(人)



(出典)『日本の地域別将来推計人口』(平成30(2018)年推計)
(国立社会保障・人口問題研究所) ※令和2年国勢調査結果は未反映

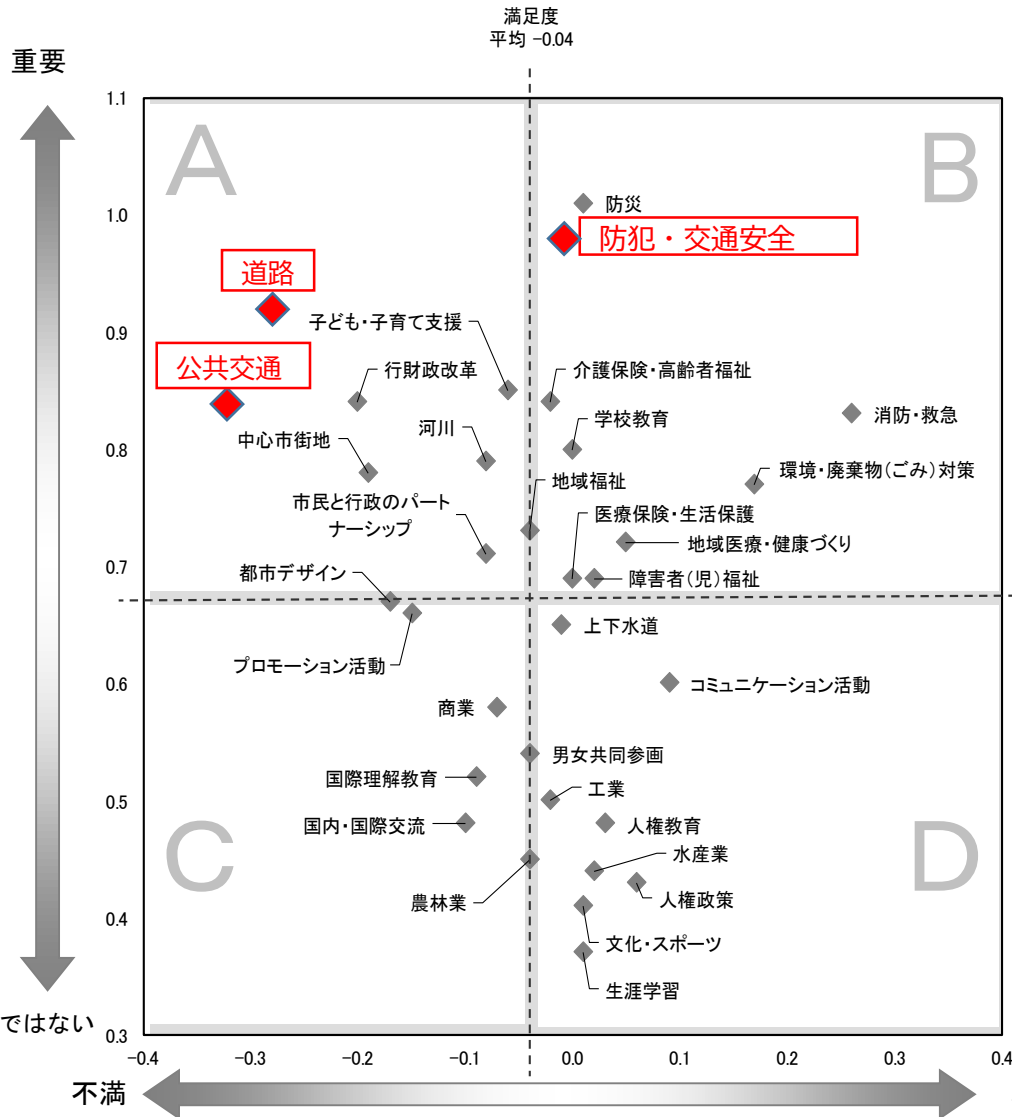
持続可能なまちとしてあり続けるべく
さらなるまちの発展を目指す

“afterコロナ”の社会を見据えて



本物力こそ桑名力

総合計画を推進することで誰ひとり取り残さない社会へ



★ 3本の柱



① 防災力の強化

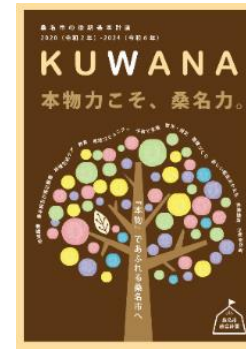


② スマート自治体への転換



③ 安定した財政基盤の確立

★ 3つのミッション



① 防犯・交通安全

② 道路

③ 公共交通

★ 重点プロジェクト

“afterコロナ”の社会を見据えて



本物力こそ桑名力

“afterコロナ”の社会に向けた取組

人口減少
対策パッケージ



デジタル
ファースト宣言

5G

MaaS

AI

IoT

RPA

ドローン

ゼロカーボン
シティ宣言



デジタル田園
都市国家構想

スマートシティ

新型コロナウイルス
感染症対策

原油価格・物価高騰

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



“afterコロナ”の社会を見据えて



本物力こそ桑名力

既存の枠組みでは解決困難な「答えのない新たな課題」を乗り越え



- ①中央集権型から全員参加型の市政に
- ②命を守ることが最優先
- ③子どもを3人育てられるまち
- ④世界に向けて開かれたまち
- ⑤地理的優位性を活かした元気なまち
- ⑥桑名をまちごと『ブランド』に
- ⑦納税者の視点で次の世代に責任ある財政に

7つのビジョンを実現し、
さらに本市を発展させていく

全員参加型の予算編成

人と人、人と社会の関わり

職員同士の
つながり



公民連携



まちづくり協議会

企業



市民の皆さんが、“Well-being”、それぞれの思いにマッチした
幸せを実現できるまちづくりを進める